市政だより

NO. 166 1960, 11 〔73万の全ご家庭にもれなく配布〕 月刊

編集発行 大阪市北区中ノ島1 大阪市市長室公聴課 池内英太郎 電話大阪㉓5051

市政メモ

戦後の総選挙投票率調べ （単位 割）

投票日	全国	大阪府	大阪市
昭和21年4月10日	7.21	6.87	6.76
〃 22年4月25日	6.80	6.58	6.17
〃 24年1月23日	7.40	7.29	6.73
〃 27年10月1日	7.64	6.21	5.12
〃 28年4月19日	7.42	6.00	5.10
〃 30年2月27日	7.58	6.71	5.95
〃 33年5月22日	7.69	6.47	5.90

5氏に輝く市民文化賞

菊かおる文化の日に中央公会堂で贈呈

山根徳太郎氏【学術】

中村貞以氏【日本画】

村山リウ氏【成人教育】

南部忠平氏【体育】

藤沢桓夫氏【文学】

文化の各方面にわたって、市民の生活、教養の向上に尽した方々に贈る市民文化賞はことしで十二回目。十一月三日の文化の日、中央公会堂で開かれた「文化の日のつどい」の席上、次の方々に贈られました。これで第一回からの受賞者は四団体、四十八氏となりました。

山根徳太郎（やまねとくたろう） (71才) 京都市東山区本町一五

大阪市出身。市大講師。物心両面の悪条件を克服して難波宮跡の考古学的、文献的研究に没頭。現在調査発掘中の遺構は千二百年前大阪にあった旧都の歴史的究明に貴重な手がかりを与えるものとして内外の注目を集めている。

中村貞以（なかむらていい） (60才) 大阪市住吉区帝塚山中三

大阪府出身。日本画家。人物画に寵筆をふるい、浮世絵の伝統の上に清新な近代的感覚をもった独自の画風を築く。現代美人画の分野で活躍する数少ない画家の一人。代表作に「春」「大原女」「浄春」などがある。春泥会主宰者。

村山リウ（むらやま） (57才) 大阪市住吉区粉浜東ノ町三

岡山県出身。大阪ユネスコ協会副会長、市選管委員、市社会教育委員。常に婦人層の指導的役割を果たし、広い視野をもつ公正な社会評論を発表。最近はテレビで「女性の目で見た源氏物語」を講ずるなど婦人の地位と文化意識の向上に大きな影響を与えている。

南部忠平（なんぶちゅうへい） (56才) 吹田市千里山二七

北海道出身。毎日新聞社嘱託。昭和七年の第十回オリンピック大会で三段とびに世界新記録で優勝。現在、日本陸上競技連盟のコーチとして全国的に後進の指導にあたり、スポーツ界の発展に貢献している。

藤沢桓夫（ふじさわたけお） (56才) 大阪市住吉区上住吉町

大阪市出身。小説家。日本文芸家協会評議員。大阪高校在学中、同人雑誌「辻馬車」で文壇に登場。三十才以後は大阪に定住し、大阪に取材した風俗小説をあいついで発表、その分野に清新の気を吹きこむ。代表作に「新雪」「誰も知らない」「女の旅路」などがある。

グッドデザインを推進
大阪デザインハウス誕生

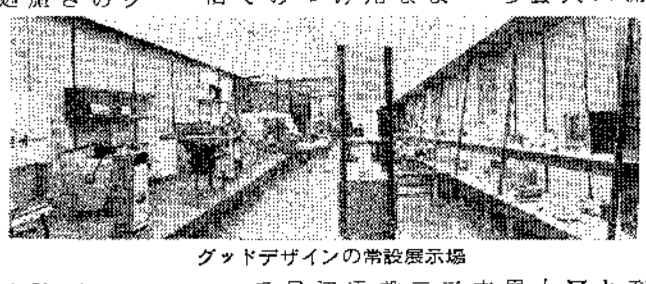
大阪国際貿易センターの四階北側に、先月十五日「大阪デザインハウス」が開館し、日本調をとり入れたスマートな常設展示場や、会議室・相談室・資料室などをひろうしました。

わが国は輸出貿易の拡大振興によって経済自立をしなければなりませんが、今なお一部に「盗作盗用」「流行品のものまね」などがみられ、大阪商品振興の障害となっています。また、よいデザインの商品には自信と誇りがみなぎっており、わたくしたちの日々の生活を豊かに便利にしてくれます。とくに貿易の自由化によって海外商品との競争が激しくなっていくおりから、商品デザインの創作・向上をはかるためには、その中核体となり推進力となるような指導設備の必要性が痛感されていました今までからいろいろ計画されてきましたが、このたび、府・市・商工会議所・大阪産業デザイン振興会が一体となり「大阪デザインハウス」の設立が実現したわけです。

さしあたっては、大阪の権威ある一流デザイナーら十六名で構成された審査委員会の選定によるグッドデザイン商品の展示や紹介、専任デザイナーによるデザイン相談のほか、展示商品のくわしい目録をはじめ内外参考資料を収集整備してだれにでも見てもらえるようにします。

このほかデザイン講演会、機関誌の発行、海外向けPRなども行ないます。

・開館日時 平日九時～五時、土曜日は十二時まで
・場所 市電・市バス堂島大橋下車、貿易センター四階（㊹九一三一・四七一〇）


グッドデザインの常設展示場

出発点となる道路広く…運動
みんなで新しい町作りを

道路上に、①正しく駐車する②商品などを置かない③荷造りなどの作業をしない④こどもを遊ばせないの四つを重点目標に、「道路を広く使う運動」が始められて九カ月、利害が伴うものだけに、最初はその前途を心配する向きもあったが、交通指導委員を初め、市民のみなさんの熱心な努力でしだいに成果を上げつゝある。

最近の道路交通の現状をみると、文字通り、動脈硬化現象をおこしており、ひどいところでは、さる十月六日、北大阪の交通が完全にマヒし、主要交差点は車のこう水で、整理にかけつけた警官も手のつけようがないありさまであった。このうえに、わがもの顔にあちこちに青空車庫があっては全くお手上げで、ますますこの運動の必要性を痛感させられるとともに、根本的に道路建設、駐車施設の設置などが急がれるわけである。

そこで、市では道路建設を最重点施策の一つとしてもっとも力をいれ、全力を上げているが、毎月五千台もふえる自動車群にはなかなか追いつけない。

いつも問題になるのは道路用地の獲得が遅れることで、用地の買収や建物の移転には多数の時日とばく大な費用がかゝり、関係者が頭を痛めるのも無理はない。もちろん、個人の所有権は尊重されねばならないが、道路事業の重要性をみんなが認識し、ご協力をお願いしたいのである。

府警本部でも、さきに指定道路へのトラックの通り抜け禁止や一方通行、駐車禁止区域の拡大など総合的な交通規制を行なったが、さらに来月二十日からは新たに道路交通法が施行されて、違法駐車には強制的に取り除き処分ができるようになるので、この方面でもさらに強力に指導し取り締まることだろう。

いま"古い都市の中の新しい町づくり"が叫ばれ、都市の再開発が論ぜられている。道路の整備にとゞまらず、都市改造の要はまことに切なるものがある。道路を広く使う運動が出発点となって、ひとりひとりが道路に対する関心と理解を深め、快適な市民生活をおくることができるよう、新しい町作りをすゝめたいものである。

市会報告　決算報告

地下鉄建設に全力
水道は七拡事業進める

九月の定例市会は九月二十六日から十月二十四日まで開かれ、昭和三十四年度交通・水道両事業の決算報告など二十九案件が上程され、それぞれ可決、認定されました。交通・水道決算のあらましは次のとおりです。

▽交通事業…収益百十億一千百二十七万三千百五十四円に対し、費用は百九億四百九十四万二千二百六十九円で、差引き一億六百三十二万八百八十五円の利益。三十四年度中に実施したおもな建設事業は高速鉄道では、十六億一千二百万円余りを投じ一号線西田辺・あびこ間を建設したほか、四号線の建設、新車の購入など。バスは、新車百六十一両を購入、九条営業所の建設、森ノ宮車両工場の拡張、またトロリーバスでは、森小路—大阪駅前間を建設しています。

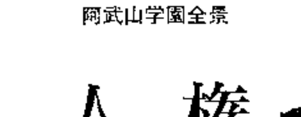
▽水道事業…収益四十三億二千九百二十五万二千三百三十八円に対し費用三十六億六千四百十八万六千六百三十円で、差引き六億六千五百六万五千七百八円の利益。おもな建設事業は第三回拡張事業のうち庭窪浄水場の取水設備・急速ろ過池などの築造、巽配水場浄水池工事の完成などに約十三億六千六百万円を投じて工事を推進し第六回拡張工事は約一億三千七百万円で残工事を完了。また工業用水道では、西淀川区全域と東淀川区の一部を給水区域とする拡張工事の本工事を完了、一日四万立方米の給水を開始する一方、第二回拡張事業に着手しました。

少年少女の教護施設
阿武山学園いよいよ開園

三十二年十月から高槻の阿武山丘陵に建設していた少年少女の教護施設、市立阿武山学園の第一期工事はすでに完了し、本館・寮舎など明るい建物が建つと同時に、ひきつゞき行なわれていた第二期工事もこのほど完成、いよいよ開園する運びになりました。

不幸にして社会の悪風にそまった十八才未満の少年・少女を入園させ、指導職員が日常生活をともにして善導し、全く生まれかわった人間をつくろうというもので、園内に小・中学校も設けられ、高学年生徒には木工などの職業教育もあわせて行ないます。

九万五千平方米の敷地に鉄筋コンクリート二階建ての本館、平屋建て講堂・教室、生徒が住む平屋建ての寮舎七棟が建てられ、一つの寮舎には、六畳のへや四つと指導教官である教護・教母のへや、休養室・食堂・浴場などがあり、廊下はとくに広くとってあります。収容人員は百五名。民生局では、さらに施設を拡大しあらゆる設備がとゝのった総合的な児童福祉施設にするプランを練っています。


阿武山学園全景

なくそうバイ煙
今月はバイ煙防止月間

大阪の空気はよごれきっていると言っても言いすぎではないくらいバイ煙が充満しています。躍進する大阪のシンボルのように思われていた工場の煙も、大きなビルから立ちのぼる暖房の煙も、こんなに多くなったのでは、市民全部が病気になるかもしれません。また、秋から冬にかけて、交通が止まるほどのスモッグの発生もバイ煙の影響です。このように毎年毎年よごれていく大阪の大気を、これ以上よごさないように、何とか美しくするようにとバイ煙防止月間が決められてから今年は三回目、十一月一ぱいバイ煙防止月間が展開され、衛生局が中心となって、汚染度の測定や施設の改良指導に力を入れています。北・此花・福島など十一の区では、事業主の方々がバイ煙防止地区組織を作り、自主的に研究や申しあわせをして、バイ煙防止に努力しておられます。

多量の燃料を使う施設では、完全な設備と適切な燃料で不完全燃焼をさけるよう、工夫していただきたいと思います。月間中は、各保健所で、無料で熱管理の相談と指導にあたりますので ご希望がありましたら、もよりの保健所へお申し出ください。

人権クイズ

「世界人権宣言」が国連総会で採択されてから、きたる12月10日で12周年を迎えます。つぎの文章は「人権擁護委員の使命」を書いたものですが、ハテ？大切な字がぬけています。次の語を選んで完全な文章にしてください。

救済・人権・基本的

人権擁護委員は、国民の□□□人権が侵犯されることのないように監視し、もし、これが侵犯された場合には、その□□のため、すみやかに適切な処置をとるとともに、常に自由□□思想の普及高揚に努めることをもってその使命とする。

答えはハガキに住所・氏名・年令・職業を書き12月末日までに北区中ノ島 大阪市市長室公聴課へ 正解者には抽せんの上、二百名様に市電・市バスの回数券各一冊ずつをお贈りします

●講演と映画の会 12月10日（土）13時から中ノ島中央公会堂
「基本的人権とその保障」 蠟山政道氏
映画 SOSタイタニック

●無料人権相談 三越百貨店7階で 12月13・14日 13～16時

20才の声

成人の日を記念し、おとなになったことを自覚し、みずから生きぬこうとする決意をもりあげるとともに、何を感じ、何を考えているかを訴える「はたちの声」を募集します。

応募資格 昭和15年1月16日から16年1月15日までに生まれた市民

課題 自由。日常生活の中での自分の体験をもとに率直な意見をつづってください

応募方法 四百字詰原稿用紙三枚以内にまとめ、住所・氏名・生年月日・職業を明記してください

送り先 大阪市北区中ノ島 大阪市教育委員会社会教育課

しめきり 12月15日

賞 入賞五編、佳作十編 入賞者のうち二名は東京都訪問飛行に招待します

その他 応募者全員を「成人の日記念のつどい」にご招待します